

ありがとうございますございます

諸橋工務店 ニュースレター

Vol.210
2025
月号

(株)諸橋工務店
新潟市秋葉区新津東町 1-2-43
TEL フリーダイヤル 0120-44-2392
FAX フリーダイヤル 0120-11-8427

メールアドレス morokou@chive.ocn.ne.jp
ホームページ http://www.morokou.co.jp

諸橋工務店

検索



担当 諸橋・佐藤



2025年6月 諸橋工務店 予定表

日	月	火	水	木	金	土
5/25	26 FM にいつ 『ありがとうございます』 12:00~12:30	27	28 定休日 FM にいつ 再放送 『ありがとうございます』 19:00~19:30	29 定休日	30	31
6/1	2 FM にいつ 『ありがとうございます』 12:00~12:30	3	4 定休日 FM にいつ 再放送 『ありがとうございます』 19:00~19:30	5 定休日	6	7 予約 OB 様宅見学会 限定6組 10:00~16:30
8 予約 OB 様宅見学会 限定6組 10:00~16:30	9 FM にいつ 『ありがとうございます』 12:00~12:30	10	11 定休日 FM にいつ 再放送 『ありがとうございます』 19:00~19:30	12 定休日	13	14
15 	16 FM にいつ 『ありがとうございます』 12:00~12:30	17	18 定休日 社員研修旅行 FM にいつ 再放送 『ありがとうございます』 19:00~19:30	19 定休日 社員研修旅行	20	21
22	23 FM にいつ 『ありがとうございます』 12:00~12:30	24	25 定休日 FM にいつ 再放送 『ありがとうございます』 19:00~19:30	26 定休日	27	28
29	30 FM にいつ 『ありがとうございます』 12:00~12:30	7/1	2 定休日 FM にいつ 再放送 『ありがとうございます』 19:00~19:30	3 定休日	4	5

代表あいさつ



地域に根差し地域の皆様に貢献していくこと、それが弊社の使命だと思っております。そのため、地域密着に徹し営業エリアを30分に限定しております。先代達が築き上げてきた「事業」「理念」「信用」「お客様」「社員」の5つをしっかりと継承し、更に時代の変化に伴い変革する勇気も持ってチャレンジしていきたいと思っています。これからも地域に貢献し続けるため、チームモロハシを強化し、今以上に強い会社を地域の皆様とともに創っていかねばと考えています。

全国トップレベルの「人づくり」「サービスづくり」「ものづくり」を目指し、地域のお客様から愛され必要とされるエリアNo.1のトータル・ライフ・サポート企業になれるよう、日々精進してまいります。全ては地域のお客様と、未来を担う子どもたちのために…。

代表取締役社長 澤井裕紀



お客様から喜んでいただくことが、地域社会への貢献だと考えております。社員さんや職人さん方の「働きやすく働きがいのある環境」を整えることはとても大切だと考えています。更に、会社全体の想いとして、顧客満足のためにチームとして全力を尽くしたいと考えています。

お客様から喜んでいただける「もの」と「サービス」と「こと」の提供を、全員で追求し続けたいと考えています。なぜ会長になったのかと聞かれることがありますが、お客様を主とした、「三方よし」の満足度を高めると共に会社は存続し続けることも大切だと考えています。それには「事業承継」が必要です。アドバイスをすることや相談を受けることはありますが、最終判断は社長の澤井に委ねています。

公私共に「先義後利」を心掛け、社会貢献できるよう精進してまいります。

代表取締役会長 諸橋敏松

アフターサービス

◆こまめな無料定期点検

新築等の大型物件ではお引き渡し後3か月、1年、2年、5年、10年、その後5年おきに定期点検を行っています。床下や天井裏など、普段見えないところまで点検するので安心です。



定期点検(床下の点検)



定期点検(天井裏の点検)

◆諸橋工務店の保証制度

- ・地盤保証システム (10年間)
- ・しろあり防除保証 (5年間)
- ・新築全棟20年瑕疵保証制度付
- ・モロハシ独自の「10年修繕、修理保証」

弊社では、原則として災害・消耗品以外、お引き渡し後10年以内は、自社保証でお客様に金銭的負担をかけず無償で修繕や修理を行っており、安心してお過ごしいただけます。

例えば、エアコン、キッチン、トイレ、給湯器など故障したときの部品交換などが該当します。

◆その他のサービス

- ・土日祝日営業 (ゴールデンウィークも対応しました)
- ・24時間の安心電話サポート
- ・ほぼ毎月のニュースレターお届け (2007年9月から18年弱)
- ・お客様感謝祭 (いちご狩り) (2014年から11年)



中学校での職業講話

4月22日に新潟市立新津第五中学校の2年生を対象に、昨年に引き続き「職業講話」を社長の澤井裕紀がさせていただきました。
生徒さんは14名でした。代表の5名の生徒さんから手紙をいただきました。今回の気づきや学びがしっかりと記されていました。



18年継続しているニュースレター

ニュースレター第1号は2007年9月です。この2025年6月号がVol. 210となります。18年弱続いているのですね。途中で2か月に1度にした時期もありましたが、ほぼ毎月発行しています。

第1号に記載されていたのは、

- ① シックハウスって何？
- ② 中越沖地震のボランティアに柏崎へ行ってきました
- ③ 日本木造住宅耐震補強事業者共同組合の当時の事務局次長さんの「地震から家族を守るためにして」と題した耐震性能や補強の勉強会
- ④ 無料設計相談会のご案内
- ⑤ 建築中の現場へのご案内
- ⑥ 年中無休24時間電話受付のお知らせ
- ⑦ 社長（諸橋）の念いく社長から協力業者へのメッセージ <社長から社員へのメッセージ>



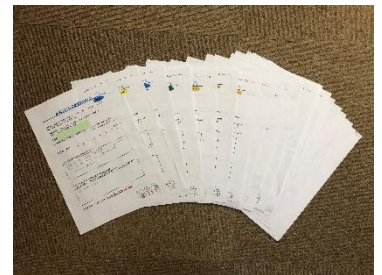
今読んでも、方針や物の見方、考え方、そして取り組み等はほぼ一貫して続いていると感じました。

お客様の声

主に新築工事をさせていただいたお施主様からお引き渡しや定期点検時にアンケートのご協力をいただいております。ここでは一部ご紹介させていただきます。

5年点検時アンケート

- ・住んでからも気にかけてくれて相談しやすい
- ・5年経過しても気になるところがない
- ・大地震の時もほとんど影響なくしっかりした家づくりを実感した



あなたの為のオリジナル曲をプレゼント

番組の感想を添え、オリジナル曲希望と書いて番組までお寄せください。

毎月抽選で1名様に地元新潟市秋葉区出身のシンガーソングライター小林楓さんの作るあなたの為のオリジナル曲をプレゼントさせていただきます。

「自分への応援歌」「ご家族への感謝」「奥様やご主人への想い」そんな身近で大切な方へのプレゼントはいかがですか！世界に1つだけのオリジナル曲です。当選した方々からはとても喜んでいただいています。

送り先 【FAX】0250-23-5100 【メール】mail@chat761.com お待ちしています！！

コミュニティスタジオに収録の応援に来てください(へ0へ)

FMにいつ「ありがとうございます」放送予定

- 【ゲストの紹介】
- 放送 6月16日(月) 12:00~12:30
「富国物産(株)新潟支店」 菊田真博様
(収録日! 6月10日(火) 14:00~14:30)
- 放送 6月23日(月) 12:00~12:30
「(株)勇莉」 山際幹様
(収録日! 6月10日(火) 14:35~15:05)
- 放送 6月30日(月) 12:00~12:30
「越後天然ガス(株)」 細貝珠美様
(収録日! 6月24日(火) 14:00~14:30)
- 放送 7月7日(月) 12:00~12:30
オリジナル曲当選者様
(収録日! 6月24日(火) 14:35~15:05)

身近なお役立ち情報や楽しいお話が聞けるとおもいます。



【収録の様子です】

※先月号の内容で誤りがありましたことお詫び申し上げます。正しくは「やねのヤマムラ」です。

社長の念い

《チームモロハシの皆様へありがとう（令和 7年 5月20日）》

チームモロハシの皆様、今月もご協力いただき感謝申し上げます。

最近、多能工という考えが出てきました。多能工とは、特定の専門分野に限定されず、複数の異なる作業や職種をこなすことのできる技能者のことです。一人の職人が幅広い知識と技術を持ち合わせているため、現場の状況に合わせて柔軟に対応できるのが特徴です。

具体的には、以下のような例が挙げられます。

- **大工工事:** 木工事全般に加え、内装の仕上げ、簡単な設備工事（水栓の取り付けなど）まで行う。
- **内装工事:** 壁紙や床材の施工だけでなく、軽鉄下地組み、ボード貼り、塗装なども行う。
- **設備工事:** 電気工事と給排水衛生設備の両方の知識を持ち、配線や配管、器具の取り付けなどを行う。

多能工は、それぞれの作業を一定の品質でこなす必要があり、単に「何でも屋」ではありません。それぞれの専門工事に関する基礎知識や資格を持っていることが望ましい場合もあります。

多能工の育成は、建設業界の人手不足解消や効率化に繋がるとして注目されています。

皆さんも新たな可能性にチャレンジしてみませんか。



《スタッフの皆様へありがとう（令和 7年 5月30日）》

皆様、今月も頑張ってください、誠にありがとうございました。

先日、「お客様に心温まっていたために何が必要か?」「お客様の心が冷めないように何を排除するか?」というテーマで議論したところ、お客様への細やかな配慮が光る、数々の素晴らしい行動とアイデアが共有されました。その一部をご紹介します。

さりげない気遣い: お客様宅への訪問時、言われていない箇所の修理（床の傷直し、ドアの調整など）を実施。

安心感の提供: 工事前のご挨拶回りに、A4サイズの丁寧な自己紹介を添えることで、お客様に安心感を与える。

工事後も配慮: 工事完了後にも近隣の方々へご挨拶回りを行い、良好な関係を築く。

迅速な対応: 電話でのお問い合わせには、可能な限り迅速に駆けつける。

清潔感への配慮: お客様宅では、カバンの下にハンカチを敷いてから置く。

衛生面への配慮: お客様のスリッパは使用せず、自ら持参したスリッパを使用する。

細部への配慮: 社内検査やお引き渡し式など、お客様宅に上がる際は靴下を二重に履き、足跡を残さないようにする。

これらの行動は、お客様への深い思いやりと、細部にまで目を配るプロ意識の表れです。改めて、皆様の素晴らしい取り組みに敬意を表します。

会長の念い

《会長から業者さんへのメッセージ（令和 7年 5月20日）》

皆様、今月も弊社の取り組みに共感とご協力をいただいておりますこと、誠にありがとうございます。特にお客様から緊急のご連絡をいただいた際に、快くお受けしてご対応してもらい大変助かっております。

素敵な毎日を送っていただくために、ご満足を超える仕事をするよう心掛けておりますが、困った時のご対応は大変喜ばれておりますし、感謝されています。

そのようなご対応をしてくださるチームモロハシの皆様は、素晴らしいと思います。

先般は、新潟市秋葉区の方からのお問い合わせに対し、すぐに駆け付けたところ、「救急車より早い!」と言ってくれました。全てがそうできるとは思いませんが、営業エリアを30分以内に絞り、アフターサービスを心掛けている表れかもしれません。皆様に重ねて感謝申し上げます。

今後ともよろしく願いいたします。

《会長から社員さんへのメッセージ（令和 7年 5月30日）》

皆様、今月もご協力いただき、誠にありがとうございます。最近ではリフォーム工事が増加しているため、物件数が多くなり、お客様への見積書のご提出や工事が遅れる傾向にあるようです。

緊急なご対応が必要な場合は、そちらを優先させていただいておりますので、それ以外で遅れそうな場合は、事前にご了解をいただくか、早めにその旨をご連絡するよう配慮していると思います。皆様の心遣いに感謝申し上げます。

また、問題が発生、あるいは発生しそうな場合には、それを解消するためにできる方法を皆で考え、協力し合っていることは、とても良いと思います。

私達も、成果と働く人の喜びの両面を生み出すことがマネジメントの基本と心掛け、精進させていただきます。

今後ともよろしく願いいたします。

